

別紙（別記様式第1号関係）

事業計画書

事業名	中込の街の中の新しい飲食店を発見する事業
実施箇所	中込商店街および市内各所
実施期間	事業開始予定年月日 平成31年4月1日
	事業終了予定年月日 平成31年4月30日
事業概要	<p>＜事業の目的及び達成目標＞</p> <p>中込の街、食べ歩きマップを作成して新しい飲食店を発見してもらい、地域の活性化を推進する。</p> <p>中込料飲組合の活動を紹介することにより、組合への理解を深めてもらうとともに、組織の強化を目指す。</p> <p>佐久平駅周辺の大型店（チェーン店等）に流れる客へのアピールをする。</p> <p>安心安全のまちづくりの一環として飲酒運転根絶のため、酒類の提供側である飲食店に十分に理解してもらうとともに、利用客に対しても運転代行、タクシーの利用推進やハンドルキーパー運動を推進する。</p> <p>＜事業の内容＞</p> <p>中込飲食店マップを作製し、中込料飲組合および商店街全店に配布、掲示してもらう。</p> <p>手配り用は、各店でお客様に配布すると同時に、宴会需要が見込めそうな企業、団体等にも配布する。</p> <p>マップの内容は、A面は中込飲食店街の地図に、中込料飲組合員の店舗名と電話番号を掲載する。病院・金融機関・公共交通・公的機関、運転代行やタクシーの電話番号も掲載して利用者の利便性を図る。</p> <p>B面は、料飲組合各店の紹介と、料飲組合の事業の紹介を掲載する。また飲酒運転根絶のために、飲酒運転は運転者だけでなく、車の使用者、同乗者、酒類の提供者も責任を問われる場合があること、また飲酒運転や飲酒事故はただちに懲戒免職・懲戒解雇につながることもあり、被害者のみならず自身の人生も破綻することもあることなどを訴える。この内容については必要ならば佐久警察署交通課に監修していただく。</p> <p>＜アピールポイント＞</p> <p>楽しく飲食できる中込の街の新しい飲食店の発見。</p> <p>安全安心のまちづくりの視点からも、交通安全に対して積極的に取り組んでいる姿勢をアピールできる。</p>

年間計画	4月	組合加盟店の原稿収集。 飲食店マップの原稿作成 - 推敲 - 校正 - 校了 - 印刷。
	5月	5月5日に「中込区民鯉まつり」に合わせて「中込料飲まつり」を予定しているので、その時点で配布できるように作成する。
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	

活動などで期待される地域や社会への具体的な効果・成果 (事業の対象者・参加予定人数も記載)	<p><「公益性」の視点></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域の人たちや飲食店の利用客に組合が活発に活動していることを知ってもらい、料飲まつり等への参加者の増加、地域の活性化が見込める。 2. 飲食店の存在意義を高めることを目的として若者をはじめ幅広いお客様にアピールすることで、中込の街が出店希望者（物販・飲食・サービス業など何であっても）の選択肢に入ることが見込め、空き店舗の解消につながる。
活動を継続するための取組や考え方 (資金面、人材等)	<p><「自立性」の視点></p> <p>組合員に対して、組合活動が役員まかせになりがちなところを、組合活動を知ってもらう事により、参加意識を高める。一斉清掃などの組合事業への参加者数を増やすとともに今後の役員の人材確保にもつながることが期待できる。</p> <p>現在は中込の飲食店街の中にも当組合に加盟しない店舗もあるが、組織活動の強化によって加盟した方が得であると認識してもらい加盟店の増加を図る。</p>
翌年度以降の活動内容概要	<p>この料飲店マップを毎年作成する予定はないが、店舗の入れ替わりがあるため、2年～3年に一度程度は更新したい。その都度イベント予定や料飲店街の歴史や面白いことを盛り込んだマップを作成する。</p>
事業の最終目標	<p>組合組織の強化。活発に活動できる組合体制(役員体制)を構築する。 加盟店の増加による組合の財政基盤の強化。 多くの特色ある飲食店があることをPRとともに、安全安心のまちづくりの推進により、安心して楽しめるまちであることを広報し、来街客の増加を目標とする。</p>